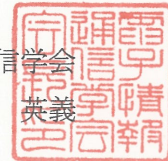


平成 19 年 6 月 28 日

東北大学大学院理学研究科物理学専攻  
本堂 毅 様

(社)電子情報通信学会  
会長 富永 英義



このたびは重要なお意見を賜り、ありがとうございました。いただいたお手紙、拝読しました。

電子情報通信学会においては、編集委員会が編集に関わる業務を責任を持って遂行しています。そのため、会長が論文の編集に関わることについて指導することは学会の構造を損なうこととなりますので、いただいたご指摘に関しては通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会より回答いたします。

いただいたご指摘に対して、通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会が真摯に協議しているものと信じています。

平成 19 年 6 月 28 日

東北大学大学院理学研究科物理学専攻  
本堂 毅 様

(社)電子情報通信学会  
通信ソサイエティ英文論文誌編集委員会



ご質問頂いた点につきまして以下のように回答させていただきます。

当該論文に対しての学術的な内容に関する議論は、下記 1.3, Type of manuscript:(6)または(7)によって行われることを推奨致します。

英文誌の編集について：[http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_cs.html](http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html)

なお、非会員からの投稿であっても編集委員会の判断によって受け付けさせていただくこともあります。Letter の投稿と同様に査読がありますが、2 回までの投稿が内規により認められております。

学会の倫理要項については下記をご参照下さい。

電子情報通信学会倫理綱領：<http://www.ieice.org/jpn/about/code.html>